

(別表)芦屋町公共下水道(汚水)包括管理業務委託 落札者決定基準

大項目	中項目	評価内容	評価基準	配点	小計
(1)業務の実施体制	①組織体制	本業務を安全かつ安定的に実施するための組織体制や統括管理手法について評価する。	ア 各業務を担当する者の具体的な役割分担	2	28
			イ 統括管理手法の有効性	4	
	②リスク管理 (業務の継続性)	突発的な欠員が生じた場合の施設の運転対応や災害等による人員不足が発生した場合の業務継続性の確保について評価する。	ア 突発的な欠員に対する具体的な対応 (バックアップ体制の方策など)	2	
			イ 業務継続性を確保するための工夫 (BCPの作成有無や主な項目など)	4	
	③モニタリング	セルフモニタリングの内容や実施体制及び客観性の確保、本市が実施する管理者モニタリングへの協力に関する工夫等を評価する。	ア セルフモニタリングの具体的な実施体制 (実施頻度・モニタリングの項目など)	2	
			イ セルフモニタリング客観性の確保 (形骸化の防止)	2	
			ウ 管理者モニタリングへの協力・報告内容の工夫	4	
	④配置技術者	統括管理者の経験・実績を評価する。	ア 統括管理者の経験・実績 【下水道法第22条(設計者等の資格:計画設計)の充足】	2	
	⑤業務の引継ぎ	業務の引継ぎを効率的・効果的に行うため、引継ぎの方法や工夫(AI・DXの活用など)について評価する。	ア 業務の引継ぎ(設備・データ等)の方法・工夫	4	
イ 業務の引継ぎ(運転技術等)の方法・工夫			2		
(2)安全性・安定性	①水処理の安定性	水処理の安定性を確保するため、要求水準に定める水質基準を遵守するための管理体制や大雨時の運転管理体制を評価する。	ア 水質基準を遵守するための管理体制 (水質事故への対応含む)	4	32
			イ 大雨時の施設の運転管理	4	
	②緊急対応	管路の閉塞や陥没など市民生活に直結する事故・異常発生時の機動性を評価する。	ア 地元企業の参加又は同等の機動性を確保する体制	6	
			イ 緊急対応で使用する資機材等の保有状況・保管場所	4	
	③危機管理体制	自然災害時の一次対応の体制・内容等について評価する。	ア 自然災害時の一次対応(安全確保・応急措置)	4	
			イ 必要となる資機材等のリストアップ・調達方法	4	
	④安全対策	日常の維持管理における現場の安全対策や事故等への備え、労働者の安全衛生管理について評価する。	ア 現場の具体的な安全対策(事故予防)	2	
			イ 安全衛生に関わる事故発生時の対応	2	
			ウ 労働者への安全衛生教育・訓練	2	
	(3)環境対策	①環境負荷軽減	環境負荷軽減につながる資機材の活用や施設の運転操作手法・工夫等について評価する。	ア 環境負荷軽減につながる工夫	
②周辺環境への配慮		騒音や臭気への対策について評価する。	ア 騒音や臭気への対策の工夫	2	
(4)コスト縮減	①ライフサイクルコストの低減	設備の長寿命化や省エネルギー等を目的とする運転管理の工夫等を評価する。	ア 設備の長寿命化に資する取組み・工夫	2	4
			イ 省エネルギーを目的とする運転管理の工夫	2	
(5)維持管理と更新の一体マネジメント	①維持管理情報の蓄積	日常の維持管理情報・気づきを効率的・効果的に蓄積する方法について評価する。	ア 日常の維持管理情報・気づきを蓄積する方法	4	10
	②更新計画案の作成	維持管理情報・気づきを更新計画案へ反映する方法や発注者への情報共有体制等を評価する。	ア 日常の維持管理情報・気づきを更新計画案へ反映する方法	3	
			イ 発注者への情報共有体制	3	
(6)地域共生・社会的価値の創出	①地域貢献	地域の産業振興や地域人材活用等の地域活性化につながる取組みと工夫等を評価する。	ア 地域の産業振興(地元企業との連携・協働)	6	22
			イ 地域の雇用創出の工夫	4	
	②人材育成	研修・訓練等の人材育成の方法・体制や若手技術者の配置・雇用を評価する。	ア 研修・訓練等の人材育成	2	
			イ 若手技術者の配置や雇用を促進する工夫	2	
	③事業PR	施設の視察対応や事業説明の工夫を評価する。	ア 視察者等への対応(実施体制や安全対策)	2	
			イ 事業説明の工夫	2	
	④創意工夫	創意工夫や独自の技術・ノウハウの活用について評価する。	ア 本業務の履行における創意工夫	2	
			イ 独自の技術・ノウハウの活用	2	
技術評価点	各項目の評価点合計値を技術評価点とするが、小数点第1位を四捨五入し整数とする。			100	100
価格評価点	100×(1－入札価格に消費税及び地方消費税等相当額を加えて得た額／予定価格)			100	100
落札方式	(加算方式)評価値(200点満点)＝技術評価点(100点満点)＋価格評価点(100点満点)			200	200